



主力事業
運送・倉庫・作業・3PL事業

○本社所在地：香川県高松市国分寺町
新名1566-1

○事業概要：総合物流サービスを提供し、
輸送・倉庫・国際物流・販売支援など
で企業の物流最適化を支援

○常時使用する従業員：443名
(グループ全体・2025年12月時点)

○現在の売上高：70億円
(グループ全体・2025年9月期)

○法人番号：2470001005164

○Web：https://asahitsuushou.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
後藤 耕司

私達は日本の産業の発展に寄与し、豊かさをつなぎます

私達は、ライフラインの担い手として安全を第一優先で考え、運送、保管、作業、製造、販売事業を通し、より効率的で無駄の無い、人と環境にやさしい物流システムを提供します。お客様に笑顔になって頂けることを、心からのサービスと考え、お客様に合ったご提案ができるよう貢献し続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高100億円達成に向けて
・エシカルリレー輸送（※）の全国展開
・海外輸出入業務の強化
により年率7%程度の成長を目指し、2034年に最終売上目標114億円の達成を目指す。
(※) エシカルリレー輸送：一つの工程を複数のドライバーが分担して輸送を行う運送形態

課題

- ・物量の確保（定期案件のある荷主の確保）
- ・人材の確保（特にトラックドライバー）
- ・物流DXによる基盤強化
(ドライバーナビの活用、運行採算管理システムの強化)
- ・海外、特にアジア圏の輸出入の販路拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- <オープンイノベーションによる次世代物流システムの構築>
- ①全国物流プラットフォームの基盤構築
～エシカルリレー輸送による国内輸送の時間軸の短縮
 - ②物流DXによる基盤強化
～ドライバー・スタッフのワーク・ライフ・バランスの充実
 - ③次世代リーダーの育成
～自立型人材・マルチタスク人材の育成
 - ④高松国際物流センターの構築
～物流倉庫と乙仲機能をもった物流拠点の構築

実施体制

- ・瀬戸内グローバルラボ（※）などの実績により、新しいことにチャレンジする社内風土は醸成されている
(※) 瀬戸内グローバルラボ：地元中小企業や地元高校生などが参画したビジネスコミュニティ
- ・各部門責任者による経営会議を月次開催、目指す姿と現実とのギャップについてモニタリング・対応策を議論
- ・外部コンサルティング会社・メインBKとのリレーションは強固
- ・グループ会社とのシステム面の統合を段階的に実施

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

物流業界は今、大きな転換期を迎えています。深刻なドライバー不足、環境負荷の増大、そして不測の事態に備えるレジリエンス（回復力）。これらの課題を、私たち朝日通商は「あんしん物流」という未来のシステムで乗り越え、お客様、そして社会に貢献します。

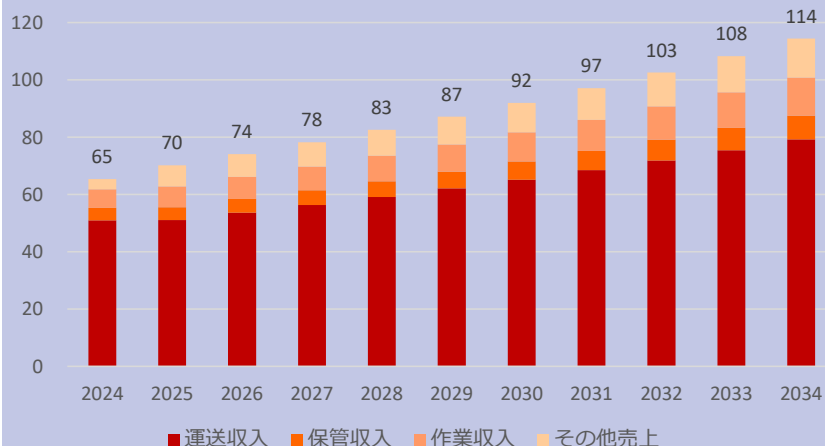
その鍵となるのが、オープンイノベーションです。

これは、私たちだけの力ではなく、お客様、パートナー企業、そして社員一人ひとりの知恵と情熱を結集することで、革新的な物流プラットフォームを築き上げるという決意です。「あんしん物流」は、ただ荷物を運ぶだけではありません。それは、お客様のビジネスの成長を支え、ドライバーや現場スタッフの働きがいを高め、地域社会の発展に貢献する、持続可能な未来そのものです。

この壮大なビジョンを実現するため、私たちは以下の4つの中戦略を掲げ、情熱と信念を持って推進します。

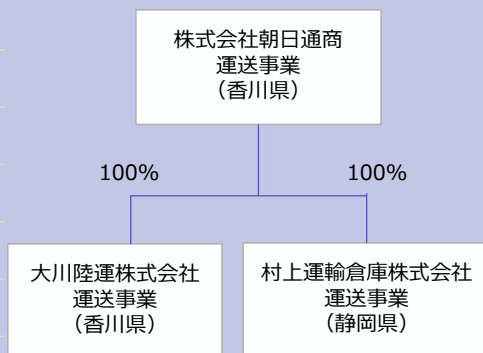
①全国物流プラットフォームの基盤構築、②物流DXによる基盤強化、③次世代リーダーの育成、④高松国際物流センターの構築

○売上高の推移計画（グループ全社）



100億
達成

○企業グループ



○エシカルリレー輸送のスキーム

